



広川 貴次（ひろかわ たかつぐ）

産業技術総合研究所創薬分子プロファイリング研究センター
研究チーム長

略 歴

東京農工大学および同大学院工学研究科修了（工学博士）。1998年㈱菱化（りょうか）システム入社。科学技術計算部において分子設計関連業務に従事。同社退職後、2001年より産業技術総合研究所生命情報科学研究センターに入所。2003年より同センター分子設計チーム、チーム長。2013年より創薬分子プロファイリング研究センター理論分子設計チーム（現、分子シミュレーションチーム）チーム長、現在に至る。他、東京大学大学院新領域創成科学研究科客員准教授、北海道大学大学院生命科学院客員教授、名古屋市立大学大学院医学研究科客員教授を併任
専門分野は、バイオインフォマティクス、計算創薬

著 書

広川貴次、美宅成樹 著、「Web で実践 生物学情報リテラシー」中山書店、2013年9月2日

広川貴次、「創薬インフォマティクスによる化合物創製支援」、ファルマシア Vol. 49, No. 2, pp. 111-115、日本薬学会、2013年

奥野恭史 編、「最新創薬インフォマティクス活用マニュアル（遺伝子医学 MOOK 別冊）」、メディカルドゥ、2011年（第2章 - 2 担当執筆）

美宅成樹、広川貴次 著、「即活用のためのバイオインフォマティクス入門」、中山書店、2004年7月5日

広川貴次、美宅成樹 著、「できるバイオインフォマティクス」、中山書店、2002年7月1日”